

令和2年1月定例記者会見

【1月7日(火)午前11時／4階特別会議室】

会見項目

- 1 令和元年度地域創造大賞（総務大臣表彰）宮古市民文化会館受賞について（文化課）
- 2 2020年のクルーズ船寄港予定について（港湾振興課）
- 3 寄附採納（トレーニング機器）について（生涯学習課）
- 4 令和2年宮古市成人式について（生涯学習課）
- 5 令和2年宮古市消防団消防出初式について（消防対策課）
- 6 たろう観光ホテルエレベーター完成に係る一般公開について（観光課）
- 7 みやこ復興寄席について（文化課）

会見内容

別紙資料1～7のとおり。

記者との質疑

テレビ岩手記者

宮古市民文化会館の地域創造大賞の受賞は今回が初めてですか。

市長

今回が初めてです。過去には岩手県内4市町村が受賞しています。

テレビ岩手記者

クルーズ船寄港予定について伺います。今年寄港予定のコスタベネチアは、海外から宮古に寄港する行程になりますか。

市長

コスタベネチアは、ウラジオストックもコースに入っていますが、JTBのチャーターとなっており、主に日本人が多く乗船する見込みです。

テレビ岩手記者

トレーニング機器の寄贈はいつ行われましたか。

市長

12月6日に受けております。

宮古民友

成人式の次第「20歳の誓い」の新成人代表者の勤務先を教えてください。

市長

赤沼歩さんは山田町消防署、菊池眞悠子さんは県立大学の学生です。

宮古民友

宮古市在住ですか。

市長

赤沼さんは宮古市在住です。

岩手日報記者

成人式の次第「市民歌斉唱」に重茂中学校とありますが、何か理由があつてのことですか。

市長

成人式の内容については、実行委員と教育委員の意見を聞いて決めています。中学生の合唱を取り入れたほうが良いとの意見があり、昨年の三陸防災復興プロジェクトや台風第19号の支援活動をしていただいた自衛隊の見送りの際に、素晴らしい合唱を披露した重茂中学校にお願いすることといたしました。

岩手日報記者

クルーズ船の寄港予定について、コスタベネチアは日本人が多いだろうとのことでしたが、その他に初寄港となるウエステルダムとレガッタの乗客はどうですか。

市長

海外の船社になりますので、外国人の乗客が主と考えています。

朝日新聞記者

成人式の市民歌斉唱が重茂中とのことでしたが、これまではどのようにされていますか。

市長

これまでは、式の参加者全員で歌っておりこのような形は初めてになります。

朝日新聞記者

前段に関し、中学生の参加は初めてになりますか。

市長

はいその通りです。

朝日新聞記者

トレーニング機器の寄贈についてですが、(株)ザオバさんがラグビーワールドカップのキャンプ地に設置した全ての機器を宮古市に寄贈されたということでしょうか。

市長

キャンプ地で使用した一部の機器を、台風第19号の被害からの復興支援とスポーツ文化の貢献を目的に寄贈いただきました。全国の状況については、全て把握できておりませんが、他にも寄贈を受けている市町村はあると思われます。

朝日新聞記者

クルーズ船の寄港によって、宮古市経済にもたらす影響と、期待を教えてください。

市長

宮古は良い港がありますが、船の出入りが少ない状況でした。日本には外国客船が多く寄港しており、その客船を宮古に寄港させたい思いで取り組んできました。昨年ダイヤモンドプリンセスが寄港し、今回コスタベネチアが寄港予定です。外国人も含めて、沢山の方が宮古を訪れて宮古の良さを知ってもらいたいと思います。また、街を歩いて買い物や食事をしていただくことで、経済効果に繋がることに期待しています。昨年のダイヤモンドプリンセス寄港の時は約3千万円の経済効果がありましたので、宮古だけでなく、広域に波及するよう取り組んでいきたいと思います。

朝日新聞記者

地域創造大賞の県内の受賞施設は、過去4施設とのことですが、これは宮古の施設ですか。

市長

他市の施設になります。盛岡市（盛岡劇場）、西和賀町（銀河ホール）、遠野市（遠野市民センター）、北上市（さくらホール）が受賞しております。

朝日新聞記者

この賞の受賞によるメリットはどのようなことがありますか。

市長

受賞により、広くPRされ、施設での取り組みが周知されることで、多くの方に宮古に足を運んでいただくことを期待しております。

河北新報記者

宮古市の復興計画は令和元年度が最終年度だと思いますが、計画の進捗率は100%に届く見込みですか。

市長

令和元年度末、計画上は98%の進捗率です。ただ、事業はソフトの事業についていつまでに100%に達するのかの判断が難しいと考えています。

岩手日報記者

宮蘭フェリー航路の休止に関し、年末に会社に対して継続要望されたとのことですが、その手応えと今後の取り組みを教えてください。

市長

せっかくできた宮蘭航路を休止しないで継続してほしいことを要望しました。トラック便の利用状況が少ないことが要因の一つと言われているので、今後、どうすればフェリーを利用してもらえるか市としても調査していきたいと思います。

三陸沿岸道路や宮古盛岡横断道路が全線開通していないこと、片側1車線が多いこともドライバーにとって走りにくく利用が少ない要因になっているものと考えられますことから、早期の整備完了と高規格での整備について、国に要望していきたいと思います。また、状況の把握に努めそれらを分析しながら、対応策を検討して参ります。

岩手日報記者

台風第19号の復旧や支援について課題等があれば教えてください。

市長

被災した方々が今後住まいの再建をどうするか、意向を伺いながら丁寧に対応して参

ります。

上下水道について仮復旧を行いましたが、今後本復旧が必要となってきます。本復旧にあたっては、単に原形復旧するのではなく、改良復旧を行いながら、災害に強いインフラ整備をしっかりと行っていきたいと思います。

朝日新聞記者

宮蘭フェリーについて、完全に休止すのではなく、週に何便か運航というような要望もおこなっていますか。

市長

第一に継続運航の要望をしています。それが叶わない場合は、週に何便かの運航についても検討していただくようお願いしています。

資料 1 令和元年度地域創造大賞（総務大臣賞）宮古市民文化会館 受賞について

趣旨・目的	宮古市民文化会館が「令和元年度 ^{ちいきそうぞうたいしょう} 地域創造大賞（総務大臣賞）」の受賞施設に選ばれました。
日時	表彰式 令和2年1月17日（金） 午後2時～午後3時
場所	ホテルグランドアーク ^{はんぞうもん} 半蔵門 ^{はな} 華の間
主催	一般財団法人 ^{ちいきそうぞう} 地域創造
内容	^{ちいきそうぞうたいしょう} 「地域創造大賞」は、地域における創造的で文化的な表現活動のための環境づくりに特に功績があった公立文化施設に顕彰されるもの。平成16年度に創設されたもので、今年度が16回目の表彰となる。
特記事項	◎受賞施設は全7施設。 宮古市民文化会館【岩手県宮古市】 ^{よろずてつごろう}萬鉄五郎記念美術館【岩手県花巻市】 ^{すぎむらじゅん}塩竈市杉村 惇 美術館【宮城県塩竈市】 神奈川県立近代美術館【神奈川県】 上田市交流文化芸術センター【長野県上田市】 大阪府立江之子島文化芸術創造センター(enoco)【大阪府】 アルカス SASEBO【長崎県及び佐世保市】 ◎宮古市民文化会館は、東日本大震災による被災から大規模改修を経て2014年12月に再開して以来、市民の文化芸術に係る鑑賞事業や演劇創作事業、また郷土芸能活動等に取り組んでおり、ホール文化による地域再生を推進する活動が評価された。
問い合わせ	市教育委員会 文化課（☎65－7526）

資料２ ２０２０年のクルーズ船寄港予定について

趣旨・目的	各船会社から２０２０年上期のクルーズスケジュールが発表され、初寄港の「コスタ ベネチア」「ウエステルダム」「レガッタ」を含む７回のクルーズ船寄港が決定した。		
寄港日程	No.	期 日	船 舶
	1	4 月 22 日(水)	ダイヤモンド・プリンセス (入港 7:00／出港 18:00)
	2	4 月 27 日(月)	ウエステルダム (入港 8:00／出港 17:00)
	3	5 月 4 日(月・祝)	ぱしふいっく びいなす (入港 7:30／出港 17:00)
	4	8 月 2 日(日)	コスタ ベネチア (入港 13:00／出港 21:00)
	5	8 月 30 日(日)	ぱしふいっく びいなす (入港 7:00／出港 19:00)
	6	10 月 23 日(金)	レガッタ (入港 8:00／出港 18:00)
	7	10 月 26 日(月)	ダイヤモンド・プリンセス (入港 7:00／出港 18:00)
場所	宮古港藤原ふ頭		
内容	■寄港時の対応 入港歓迎セレモニーや岸壁での歓送迎アトラクション、市民参加によるお出迎え、お見送りなどを行う予定。		
特記事項	◎「コスタ ベネチア」（総トン数 135,225 トン）は、岩手県に寄港したクルーズ船で過去最大。 ◎１年に７回の寄港は過去最多。 ◎１年に５隻の寄港は過去最多。 ◎１年に初寄港３隻は過去最多。		
問い合わせ	市港湾振興課 港湾振興係（☎ 6 8 － 9 0 9 3）		

資料３ 寄附採納（トレーニング機器）について

寄贈目的	令和元年台風第１９号被災地への復興支援とスポーツ文化発展への貢献 【RWC２０１９のレガシー】を目的に民間企業からトレーニング機器が寄附されました。
寄贈者の概要	◎寄贈者 株式会社ザオバ 代表取締役 ^{たか} ^だ ^{さと} ^し 高田 敏【本社：千葉県千葉市】 ラグビーワールドカップ２０１９日本大会において、寄贈者のオリジナルトレーニング機器ブランド「^ブ^ル BULL」のトレーニング機器が、全国５０か所以上のキャンプ地に設置され、２０か国約６００人の選手のトレーニングに利用されたもの。
寄贈品	パワーラック・ワットバイク等、４６種類１６７点
設置施設	宮古市民総合体育館「トレーニングルーム」 宮古市姉ヶ崎サン・スポーツランド「トレーニングルーム」 宮古運動公園陸上競技場「室内練習場」
特記事項	■期待される効果 ➤ スポーツ環境の整備拡充 市民誰もが、ラグビーワールドカップのレガシーを体感 新たな健康づくりメニューを市民に提供 ➤ 施設利用者の増加（市民の健康意識向上） トップアスリートが使用する機器によるパーソナルトレーニング ➤ スポーツ合宿の誘致促進 姉ヶ崎サン・スポでは、１施設で「スウィム」「バイク」「ランニング」の本格トレーニングが可能。
問い合わせ	市教育委員会事務局生涯学習課（☎６８－９１２０）

資料 4 令和 2 年宮古市成人式について

趣旨・目的	新成人の船出を祝福するとともに、成人としての自覚を促し、前途ある成人者を激励します。
日時	1 月 1 2 日（日）午後 2 時～ 4 時
場所	市民文化会館 大ホール
主催	宮古市・宮古市教育委員会
内容	■成人式次第 ①開式のことば、②国歌斉唱、③市民歌斉唱、④市民憲章朗読、⑤式辞、⑥祝辞、⑦来賓紹介、⑧<u>励ましの言葉</u>、⑨<u>20 歳の誓い</u>、⑩<u>アトラクション</u>、⑪閉式のことば ◆市民歌斉唱……重茂中学校の生徒たちの合唱とともに斉唱する ◆市民憲章朗読……新成人 10 人が、市民憲章を朗読する ◆励ましの言葉……三陸鉄道株式会社の運転士・古館 ^{ふるだてりゅうた} 龍太さんから、新成人に対し、励ましのメッセージをいただく ◆20 歳の誓い……新成人代表 2 人が、20 歳の誓いを述べる ◆アトラクション…「山口太鼓の会」によるパフォーマンス ■ホワイエ等を記念撮影の場として提供。併せて、市の P R の場として活用 ◆ラグビーワールドカップのレガシー展を設置 ◆新成人の選挙啓発のため、“模擬投票、ブースを設置（「18 歳成人に係るアンケート」を実施予定） ◆三陸鉄道の P R コーナーを設置し、利用促進を図る ◆記念撮影スポットを設置 〔屋外「成人式」看板を 2 つ（別バージョン）設置〕 ◆消防団員の加入促進を図るため、消防団の P R コーナーを設置
特記事項	◎対象者……平成 11 年 4 月 2 日から平成 12 年 4 月 1 日までに生まれた者 男 3 2 8 名、 女 2 5 9 名、 計 5 8 7 名 ※前年度対象者（男 3 3 4 名、 女 2 8 0 名、 計 6 1 4 名） 前年度の実績（出席者 4 4 9 名、出席率 7 3 . 1 %）
問い合わせ	市教育委員会 生涯学習課 社会教育係（☎ 6 8 - 9 1 1 9）

資料５ 令和２年宮古市消防団消防出初式について

趣旨・目的	新年を迎え、宮古市消防団は、「自分たちの地域の安心・安全は自分たちで守る」という郷土愛の精神のもと、消防団の心意気を示すことを目的としています。
日時	１月１９日（日）１０時
場所	宮古消防署訓練場（分列行進は末広町で行います）
主催	宮古市、宮古市消防団
内容	宮古消防署訓練場で開会行事及び観閲を行った後、末広町で分列行進を行います。 10:00 「開会行事」 及び 「観閲」・・・（宮古消防署訓練場） 11:00 「分列行進」・・・・・・・・・・（末広町） 11:40 「閉会行事」・・・・・・・・・・（宮古消防署訓練場）
特記事項	昨年の参加者は約３００名
問い合わせ	宮古市危機管理監 消防対策課 消防係 電話 ６２－５５３３（宮古消防署内）

資料 6 たろう観光ホテルエレベーター完成に係る一般公開 について

趣旨・目的	津波遺構たろう観光ホテルのエレベーター完成に伴い、マスコミ向けにお披露目を行うとともに、施設の無料一般公開を実施します。
日時	1月18日(土) 午前10時～午後1時
場所	宮古市田老 津波遺構たろう観光ホテル
内容	内 容 ①マスコミ向け公開 ・エレベーターの概要説明 ・エレベーターの試乗 ②無料一般公開 ・学ぶ防災ガイドによる説明 ・津波の映像（学ぶ防災ガイドで上映しているものとは別の物）の上映
主催など	宮古市、宮古市三陸ジオパーク推進協議会
特記事項	◎対 象：どなたでも参加可能（事前申込み不要）
問い合わせ	市観光課 ジオパーク推進係（☎68－9091）

資料7 みやこ復興寄席について

趣旨・目的	公益社団法人 落語芸術協会と宮古市の「宮古市における文化芸術による地方創生の推進・地域振興に関する協定」（令和元年9月2日締結）により開催するもの。今回で8回目。
日時	3月29日（日）午後2時00分～4時30分 （開場は午後1時15分）
場所	市民文化会館 大ホール
内容	出演者 ◆三遊亭小遊三さん（落語、真打） しょうふくていつるこう ◆笑福亭鶴光さん（落語、真打上方） よねふく ◆桂米福さん（落語、真打） ゆうこ ◆三遊亭遊子（落語、二ツ目） こうしち ◆立川幸七さん（落語、前座） ◆コント青年団（コント） ◆きょうこさん（和妻、日本古来の奇術） ◆ドルフィン（マジック）
主催など	【主催】 宮古市・宮古市教育委員会 【企画・制作】 公益社団法人落語芸術協会
特記事項	◎広報みやこ2月1日号チラシ折込、市施設他にポスター掲示。 ◎入場料は、一般1000円、高校生以下500円。全席自由。 ◎チケットは、市民文化会館、市役所生協、崎山貝塚縄文の森ミュージアム各総合事務所、リラパークこなり、ブックスこなり（マリンコープDORA内）2月6日（木）10時から販売予定。 ◎宮古駅と市民文化会館を結ぶ無料シャトルバスを運行。
問い合わせ	市教育委員会 文化課 文化係（☎65-7526）